

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●NHKマイルカップはメジャーエンブレムが逃げ切りV

5月8日(日)のNHKマイルカップ(G I)はメジャーエンブレム(牝3歳/美浦・田村康仁厩舎)が逃げ切りで優勝、昨年の阪神ジュベナイルフィリーズに続くG I・2勝目を飾りました。

### ●菊沢一樹騎手がJRA初勝利をあげる

5月7日(土)の2回東京5日・第1レースではジョリガーニャントが1着となり、同馬に騎乗した菊沢一樹騎手(美浦・菊沢隆徳厩舎)は、JRA初勝利をあげました。3月5日(土)の初騎乗から数えて94戦目のこと。これで今年デビューした新人騎手は6名全員が勝利したことになります。

### ●和田竜二騎手がJRA通算1000勝を達成

5月8日(日)の3回京都6日・第6レースではウェーブヒーローが1着となり、同馬に騎乗した和田竜二騎手(栗東・フリー)は、史上29人目、現役では12人目となるJRA通算1000勝(1万4227戦目)を達成しました。

### ●キングカメハメハ産駒の勝利数がJRA史上単独第6位に

5月7日(土)の2回東京5日・第1レースではジョリガーニャントが1着となり、キングカメハメハ産駒のJRA通算勝利数は1380勝となりました。これは種牡馬の産駒勝利数としてはライジングフレームの1379勝を抜き、JRA史上単独第6位となる記録です。

### ●アドマイヤロイヤル、レッドアルヴィスの競走馬登録抹消

2013年プロキオンS(G III)の勝ち馬アドマイヤロイヤル(牡9歳/栗東・橋田満厩舎)は、5月7日(土)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績42戦7勝・地方5戦0勝で、今後は地方・園田競馬に移籍する予定です。2014年ユニコーンS(G III)の勝ち馬レッドアルヴィス(牡5歳/栗東・安田隆行厩舎)は、放牧中に蹄葉炎を発症して予後不良となり、5月11日(水)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は18戦5勝でした。

### ●凱旋門賞に日本馬11頭が登録

10月2日(日)にフランス・シャンティイ競馬場にて開催される凱旋門賞(仏G I)のレース登録が5月11日(水)に締め切れ、日本からはドゥラメンテ(牡4歳/美浦・堀宣行厩舎)、ワンアンドオンリー(牡5歳/栗東・橋口慎介厩舎)、今年の皐月賞で上位を占めたディーマジェスティ(牡3歳/美浦・二ノ宮敬宇厩舎)、マカヒキ(牡3歳/栗東・友道康夫厩舎)、サトノダイヤモンド(牡3歳/栗東・池江泰寿厩舎)など計11頭が登録しました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●兵庫の川原正一騎手が史上4人目の地方競馬通算5000勝を達成

川原正一騎手(兵庫)は、4月26日の園田競馬第2レースで、佐々木竹見騎手(川崎、引退)、的場文男騎手(大井)、石崎隆之騎手(船橋)に次ぐ史上4人目、現役では3人目の地方競馬通算5000勝(他にJRAでも73勝)を達成しました。

### ●やまびこ賞(盛岡)はエンパイアペガサス【各地の主要3歳重賞】

やまびこ賞(5月1日、盛岡、1800m)は、3番手を進んだ単勝1.6倍で断然人気のエンパイアペガサス(牡、父エンパイアメーカー)が逃げたメジャーリーガーをゴール前で差し切り、スプリングCに続いて重賞を連勝。東京湾C(5月4日、船橋、1700m)は、先手を取った紅一点で6番人気のディーズプリモ(牝、父シニスターミニスター)が逃げ切り勝ちを収めました。駿蹄賞(5月4日、名古屋、1800m)は、3番手から4コーナー手前で先頭に立ったカツゲキキトキト(牡、父スパイキュール)が3馬身差で楽勝、単勝1.2倍の圧倒的支持に応じて重賞4連勝を達成しています。

## ★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

### ●ケンタッキー・ダービーは本命ナイキストが快勝、ラニは9着

米三冠第1弾のケンタッキー・ダービー(G I、ダート10<sup>9</sup>/<sub>16</sub>)は5月7日、チャーチルダウンズ競馬場にフルゲート20頭が出走して行われ、単勝3.3倍の本命馬ナイキスト(牡3歳、父アンクルモー)が好スタートから2、3番手の外につけると、最後の直線で抜け出し、2番人気のエグザジャレイター(前走G1サンタアニタ・ダービー圧勝)の追い込みを1馬身<sup>1/4</sup>抑えて優勝。これで8戦8勝、G1・5勝目です。勝利騎手M.グティエレスは、2012年アイルハヴアナザーでの勝利に続く2勝目。調教師D.オニール。晴れ、良馬場の勝ちタイムは2分01秒31。UAEダービー(G2)を勝って武豊騎手で臨んだ日本のラニ(栗東・松永幹夫厩舎)は、後方から差を詰め、単勝30.3倍の14番人気で着差約11馬身の9着。当日の入場人員16万7227人は、昨年の17万513人に次ぐ史上2位の大観衆でした。

この前日のケンタッキー・オークス(G1、ダート9<sup>9</sup>/<sub>16</sub>)は、2番人気のキャスリンソフィア(牝3歳、父ストリートボス)が4番手の外から差して快勝。通算6戦5勝、G1初勝利です。